

7日～
前期末考査
15・16日
秋休み
17日～ 後期授業開始

航路

平成25年度 1 学年通信

第24号

発行 大阪府立堺工科高校

072-241-1401

1 年 担任 団 学 年 主 任 下 出 豊 勝

工業技術基礎

9日12時

すべてのレポート提出期限

前期末考査

前期末考査が来週から始まります。高校生になって初めての学期成績が知られるときです。

テスト勉強を必死にしないと時間が足りません。ここで欠点を取ってしまうは原級留置に近づくとになります。また、後期からの系決定に大きく響いてきます。前期の成績はテストの点数だけで決まるとは限らない。提出物と授業態度の平常点が関係してきます。

夏休み前までに二回の定期考査があり、今回の期末考査と三回分で前期の成績が決定します。しかし、テストの成績だけでは決まりませんが大部分は点数が影響します。

いろいろな科目で基本的なことは中学校の内容です。その上に立って内容が少し難しくなっているのので理解をしていない人がいるようです。教科書や問題集をすべてやりきれば最低の点は取れると思います。頑張ってください。

今を振り返ってみれば

自分の授業に対する態度や、集中する態度など振り返ってみてください。授業中に携帯電話を操作していませんか。ノートをぎっちり書いていますか。居眠りをしていませんか。欠席遅刻はありませんか。自分に心当たりがあれば成績に関係するのが当然です。これが平常点というものです。

特に工業技術基礎や製図などのように、最低提出

しなればならないレポートや課題は、必ず提出してください。今回工業技術基礎のレポート提出期限は9日12時が締切です。この日に遅れると今回の成績は欠点になります。また、レポートの提出、プリント等が提出されなければ減点されて評価されます。

テストが終われば休みです。17日から授業開始。

今回の成績で系が決定

	7日(月)	8日(火)	9日(水)	10日(木)	11日(金)
1時間目	国語総合	現代社会	科学と人間生活	地球環境化学	工業数理基礎
2時間目	保健	英語 I	基礎製図	情報技術基礎	基礎
3時間目	数学 I		電気基礎		HR

さて、遅刻指導強化の1ヶ月

9月度5回以上6名

今年度の方針

一つに、遅刻の減少を掲げ指導してきました。特に、夏休み以後全学年統一して、全教職員が一丸となった指導を取り入れた結果、効果が出ています。昨日一ヶ月五回以上の遅刻者に対して、保護者同伴にて校長から訓話があり、対象生徒には指導の課題提出を頂きました。対象生徒は全学年で20名弱で一年生においては6名でした。

自分自身生活がルーズになりそれが原因で取り返しの付かないことになる可能性があります。

何かベナルティがあるから遅刻をしないようにしようという考えよりも、何もなくても自身で努力しながら良い生活習慣を身につけてください。

生徒には指導の課題提出を頂きまして、対象生徒は全学年で20名弱で一年生においては6名でした。

自分自身生活がルーズになりそれが原因で取り返しの付かないことになる可能性があります。

何かベナルティがあるから遅刻をしないようにしようという考えよりも、何もなくても自身で努力しながら良い生活習慣を身につけてください。

文化祭の思い

僕は文化祭の思い出というほどのものは特にありません。

高校生のときに文化祭がなかったからです。

そういう意味では、みなさんと同じで今年が初めての高校の文化祭と言えるかもしれません。

今になって文化祭に対して思うのは、普通に過ごしていると、文化祭のような経験をすることはほとんどないということです。

中には似たような経験（例えば飲食店など）をできるものもあります。

でも、何を売ろう、宣伝はどうしよう、というような企画を、自分たちで決めるような機会は少ないです。

利益を求めることよりも、純粋に自分たちが楽しく、来てくれた方に楽しくなってもらうことに必死になれる機会も少ないです。

少し違うと思うかもしれませんが、僕が教師になりたいと思ったきっかけのひとつに、大学の頃におこなった、工作教室があります。

自分が提供したものに対して、人が喜んでくれたり、楽しんできたことは大きな達成感を感じさせてくれました。

全員必死に頑張りました。とまでは言いません。

ただ、地元の友達に自分のクラスはこんなことをしたで、と話ができるくらいにはなっています。

そして頑張ろうと思っている人には、後々に自分がしたことを語るくらい頑張してほしいと思います。

三組担任 吉井恭平

話がでる文化祭

父の職業は〇〇をつくらたりする、いわゆる生産業です。

何度か仕事場の見学を父に許可を得て、させてもらったことがあります。

炎天下の中、扇風機が二台ほど回っている工場、重いものを何度も運んでいる姿を見て「この仕事は絶対やりたくない」と思ったことがありません。

今、父はそう思った仕事はしていません。

そして、僕もこの学校を卒業すれば就職しようと思っていま

すが、まだ何になりたいのかわからないこと、全然自分でもわかりません。

ゆっくり少しずつ考えていけばいいとは思っています。

全くとはいえ、今は、一杯頑張っています。

（生徒の作文から）

親の労働聞き書き

父の職業は〇〇をつくらたりする、いわゆる生産業です。

何度か仕事場の見学を父に許可を得て、させてもらったことがあります。

炎天下の中、扇風機が二台ほど回っている工場、重いものを何度も運んでいる姿を見て「この仕事は絶対やりたくない」と思ったことがありません。

今、父はそう思った仕事はしていません。

そして、僕もこの学校を卒業すれば就職しようと思っていま

すが、まだ何になりたいのかわからないこと、全然自分でもわかりません。

ゆっくり少しずつ考えていけばいいとは思っています。

全くとはいえ、今は、一杯頑張っています。

（生徒の作文から）